

導入年度	H23年度	設備名	自動糸収縮率測定装置		
メーカー	東洋紡エンジニアリング(株)	型式	IT-YTS	設置室	繊維化学試験室

平成22年度 地域活性化交付金

《 概要 》

本装置は、合成繊維の熱水収縮率および乾熱収縮率を連続的かつ自動的に測定する装置です。合成繊維は熱を加えると収縮するという性質があります。この収縮の程度を示すのが収縮率であり、品質管理、製品開発の場合において重要な糸物性です。収縮率は熱水で収縮させる熱水収縮率と、熱風で収縮させる乾熱収縮率があり、本装置はいずれの場合の収縮率にも対応することが出来ます。

《 原理 》

本装置は、4つのローラと熱水処理槽および熱風処理槽から成っており、それぞれの槽に糸を投入する際および引き上げる際のローラの回転数で収縮前後の試料長を測定し、自動的に収縮率を計算します。

《 装置外観 》



自動糸収縮率測定装置

《 仕様 》

- 測定試料長 : 100~800 mm
- 熱水処理温度 : 約 100℃ (沸騰水)
- 乾熱処理温度 : 最大 200℃
- 測定回数 : 最大 30 回
- 測定可能繊維度 : 30~800 dtex